

SHARP®

1ビットポータブルMDレコーダー

録音操作早見表（表面） + ワンポイントアドバイス集（裏面）

エム ティー ディー アール
形名 MD-DR7

MD

を楽しくお使いいただくために！

Printed in Malaysia
TINSJ0144AWZZ
02M R AO ②

録音用 MD を入れてください

矢印の方向に差し込みます。

1 MD 取出しつまみを矢印の方向に動かす。

2 MD を入れる。

3 ふたを閉める。

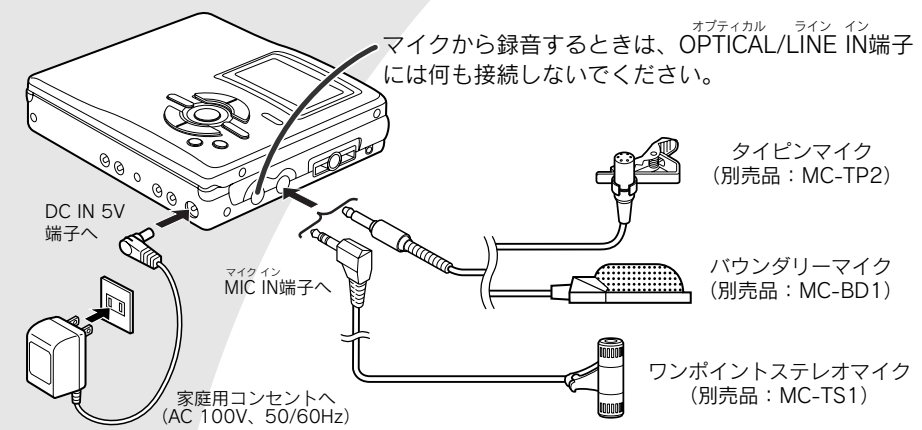
閉じる
録音・編集状態

開く
誤消去防止状態

録音するときは、誤消去防止つまみを閉じておいてください。

マイクから録音するには

Step 1 マイクをつなぎます



接続するマイクについて

- マイクは、プラグインパワー方式に対応したものであれば、市販のステレオマイクも使用できます。
- プラグインパワー方式に対応していないマイクを接続すると、正しく動作しなかったり、故障の原因となります。

プラグインパワー方式に対応したマイクとは

マイクには、動作用の電源を必要とするものと、必要としないものがあります。電源を必要とするマイクの中には、電池を内蔵するものと、本体から電源が供給されるものがあります。本体から電源が供給されることによって動作するマイクを、プラグインパワー方式対応のマイクと言います。

Step 2 録音用 MD に録音します

1 [REC]を押す。

2 マイクに向かって話しながら… [I<<]または[I>>]を押して、録音レベルを調整する。

3 録音モードを選ぶ。
① [MENU]を押す。
② [I<<]または[I>>]を押して “REC MODE” を選び、[MENU]を押す。
③ [I<<]または[I>>]を押して録音モードを選び、[MENU]を押す。

4 [I>>II]を押して、録音を始める。

5 録音を停止するときは [■] を押す。

REC MODE
SP/STEREO

SP/STEREO ⇄ LP2 (ステレオ録音) (2倍長時間録音)
↑
SP/MONO ⇄ LP4 (モノラル録音) (4倍長時間録音)

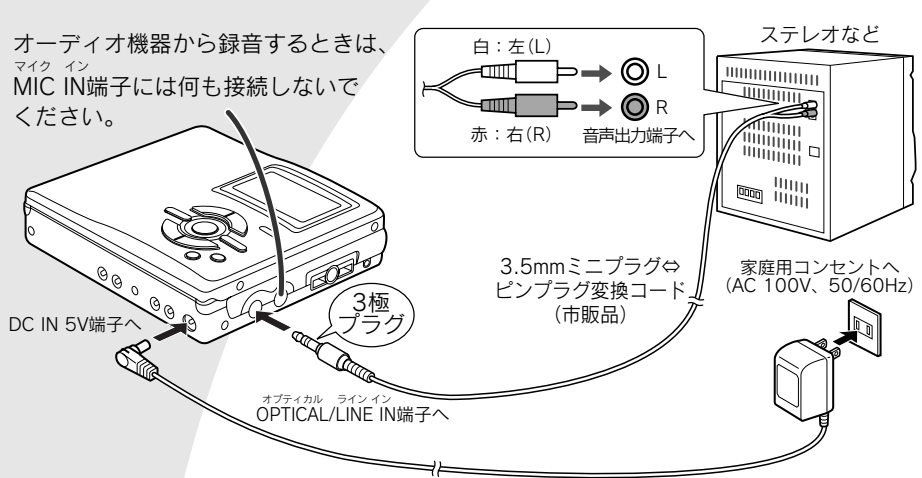
録音を始める前にホールドが解除されていることを確認してください。本体の [■] を 2 秒以上押す。押すたびに切り換ります。（くわしくは、取扱説明書の 21 ページをごらんください）

HOLD ON
ホールド設定

HOLD OFF
ホールド解除

オーディオ機器から録音するには

Step 1 機器をつなぎます



この接続は、オーディオ機器からアナログ信号で録音する接続方法です。このほかの機器やデジタル信号で録音する接続方法は、取扱説明書の24～25ページをごらんください。

ご注意

付属の接続コードは、再生専用です。録音に使用することはできません。

再生専用接続コード（付属品）

Step 2 録音用 MD に録音します

CD や MD から録音するとき

1 [REC]を押す。

2 接続した機器を再生する。

3 [I<<]または[I>>]を押して、録音レベルを調整する。

4 接続した機器を再生の一時停止状態にする。（録音したい曲の頭出しをしておく。）

5 録音モードを選ぶ。
① [MENU]を押す。
② [I<<]または[I>>]を押して “REC MODE” を選び、[MENU]を押す。
③ [I<<]または[I>>]を押して録音モードを選び、[MENU]を押す。

6 [I>>II]を押す。

7 接続した機器を再生して、録音を始める。

8 録音を停止するときは [■] を押す。

REC MODE
SP/STEREO

SP/STEREO ⇄ LP2 (ステレオ録音) (2倍長時間録音)
↑
SP/MONO ⇄ LP4 (モノラル録音) (4倍長時間録音)

ラジオ放送などから録音するとき

1 [REC]を押す。

2 接続した機器を再生する。

3 [I<<]または[I>>]を押して、録音レベルを調整する。

4 録音モードを選ぶ。

5 [I>>II]を押して、録音を始める。

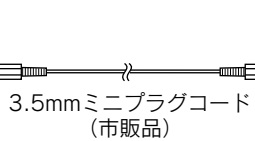
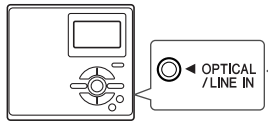
知っておくと役に立つ ワンポイントアドバイス集

音声出力端子（LINE OUT/AUX OUT/REC OUT など）のついていないラジカセやステレオなどから録音したいのですが…

ヘッドホン端子をご利用になると録音できます。

接続コードは付属されていません。市販品をお買い求めください。

ステレオコード



録音はアナログ録音になります。録音をするときは、録音レベルの調整が必要です。

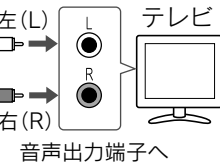
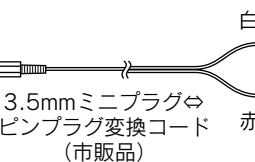
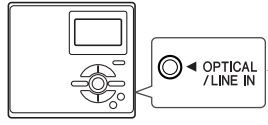
テレビの音声を録音したいのですが…

お手持ちのテレビについている出力端子の形状を確かめて、次のように接続してください。

〈音声出力端子から録音するとき〉

接続コードは付属されていません。市販品をお買い求めください。

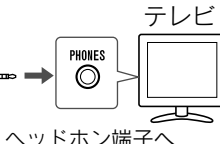
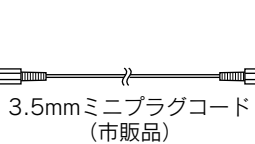
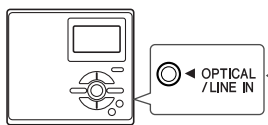
ステレオコード



〈ヘッドホン端子から録音するとき〉

接続コードは付属されていません。市販品をお買い求めください。

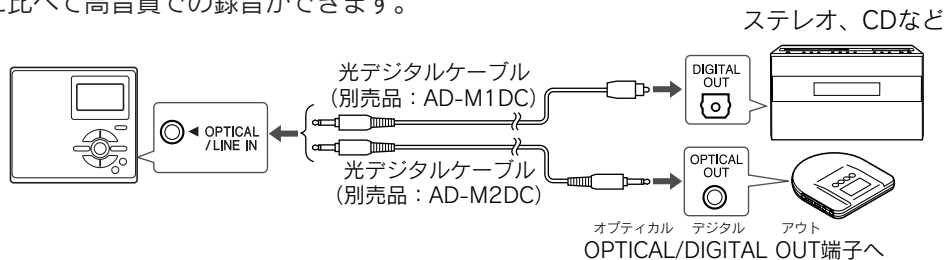
ステレオコード



上記の接続は、いずれもアナログ録音になります。録音をするときは、録音レベルの調整が必要です。

光デジタル端子から録音したいのですが…

光デジタル端子のある機器に、別売の光デジタルケーブル（AD-M1DCやAD-M2DC）で接続すると、アナログ録音に比べて高音質での録音ができます。

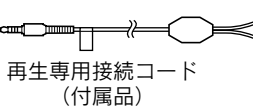
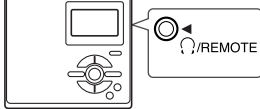


ステレオやラジカセにつないで MD の音声をスピーカーから聞きたいのですが…

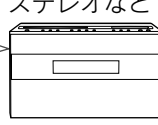
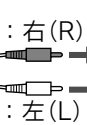
〈音声入力端子つきのとき〉

付属の再生専用接続コードで接続して再生できます。

本体に付属されている接続コード



音声入力端子へ

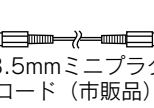
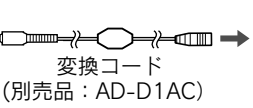
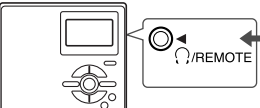


〈3.5mm ミニプラグの外部入力端子つきのとき〉

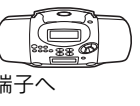
3.5mm ミニプラグコードと変換コード（AD-D1AC）は付属していません。

市販品や別売品をお買い求めください。

別売品の
変換コード



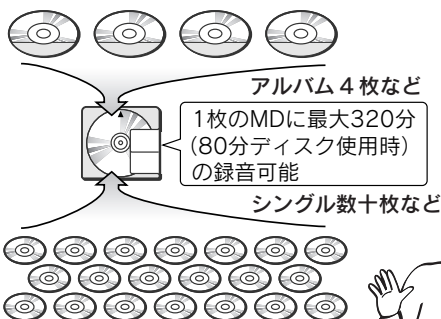
ラジカセなど



市販の3.5mmミニプラグコード（3極）だけで接続した場合は、方式の違いから「モバイル1ビットデジタルアンプ」本来の性能を発揮できません。付属の再生専用接続コードや別売品の変換コード（AD-D1AC）を使用して、再生することをおすすめします。

■ グループ録音について

この1ビットポータブルMDレコーダーは、4倍の長時間録音ができるので、1枚のMDにたくさんの曲を録音することができます。（MDLP対応）



グループ録音・再生を使えば…

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音することができます。そのMDは、グループを選んで再生することができます。

くわしくは、取扱説明書の39～41、52～53ページをごらんください。

POINT

■ デジタル録音とアナログ録音について

デジタル録音とアナログ録音には次のような違いがあります。

デジタル録音

CDやMDなどのデジタル信号を、デジタルのまま録音する方法です。アナログ録音に比べて、高音質での録音ができます。



アナログ録音

ステレオやラジカセなどのオーディオ機器での再生音（アナログ信号）を録音する方法です。



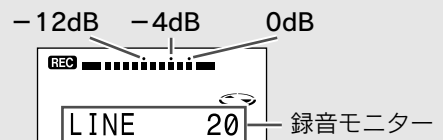
音声出力/LINE OUT端子



ヘッドホン端子

■ 録音レベルの調整

最も大きなレベルのとき、-4dBから0dBの間に振れるように調整します。



録音レベルを調整すると、目安として録音モニターが表示されます。

＜デジタルケーブルを接続したとき＞

録音モニターは、D.L. -10dB～D.L. +10dBを表示します。

- CDから録音するときは、“D.L. 0dB”に、CSチューナーなどから録音するときは、“D.L. +8dB”を目安に設定してください。

＜アナログケーブルを接続したとき＞

録音モニターは、LINE 0～LINE 30を表示します。

- 外部機器のヘッドホン端子から録音するときは、再生する外部機器の音量を音が歪まないように出力を調整し、そのあと、本機の録音レベルを調整してください。

＜マイクを接続したとき＞

録音モニターは、MIC L 0～MIC H 30を表示します。

録音するときの録音レベルが小さすぎると、再生しても音が出ないことがあります。

■ 長時間録音されたMDについて

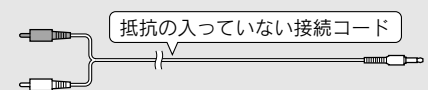
LP2(2倍長時間録音)、LP4(4倍長時間録音)で録音された曲は、長時間再生に対応していない機器では、再生できません。

MDLP対応の機器で再生してください。または、SP(ステレオ録音)で録音したMDを再生してください。

■ 抵抗入りの接続コードについて

抵抗の入っている接続コードを使って録音すると、音が小さくなります。

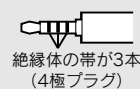
抵抗の入っていない接続コードを使ってください。



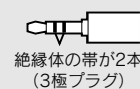
■ 1ビット専用のヘッドホンプラグについて

1ビットアンプ専用のヘッドホンプラグは、通常のヘッドホンのプラグと端子の形状がちがいます。

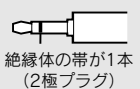
1ビットアンプ用



通常のステレオ用



モノラル用



モバイル1ビットデジタルアンプは、ヘッドホンへのケーブルをプラス側とマイナス側それぞれ左右独立分離することで、相互の信号の影響による音質劣化を最小限とする、高音質設計のフルブリッジ方式を採用しています。

付属の4極プラグ（絶縁体の帯が3本）

市販の3極プラグ（絶縁体の帯が2本）

付属の4極プラグヘッドホンは、1ビットポータブルMD専用です。モバイル1ビットデジタルアンプの高精細なサウンドをお楽しみください。

マイナス側を左右で共有している市販の3極プラグヘッドホンでは、方式の違いから本来の高音質を十分に発揮できません。

また、付属のヘッドホン他機器で使用すると、片チャンネルしか聞こえない場合があります。